

男女平等推進プラン基本計画に対する市民意見等の結果等について

意見募集期間：平成19年9月3日～30日

資料の配置・閲覧場所：市役所情報公開コーナー、伏木・戸出・中田支所、
地域振興課（福岡総合行政センター2F）、男女平等推進センター

市民意見等：3人 合計33件

意見に対する考え方： -修正 -趣旨内包 ×修正なし

第1章					
No.	頁番号	対象文等	意見等の概要	意見に対する考え方	反映結果等
1	1P	1 計画策定の趣旨の文脈	「平等推進をめざす」の文言が抜けている。 評価の目やすの仕組みの文言がない。	前プラン策定後制定の男女平等推進条例の理念に基づき、男女平等・共同参画の推進を4、計画の性格・役割で表している。 目標とする指標は、事業計画で掲げることとしたい。	
2	1P 8行目	同上文章表現中、「性別による役割分担の意識は今なお残っています。」の箇所	今も存在しております。に。	前プラン策定後制定の男女平等推進条例前文中の表現と整合させている。	
3	1P 10 行 目	同上文章表現中、「制度や慣行の存在も否定できません。」の箇所	存在しております。に。	国の2次計画では、男女共同参画社会の形成を阻害すると考えられるものも、阻害しないと考えられるものもあり、社会的制度・慣行の見直しを行う際には社会的な合意を得ながら進める必要があるとしている。推進状況も見ながらという意味も含め、断定的な表現を避けている。	
4	1P 11 行 目	同上文章表現中、「本市においてはこれらの解消に努め・・・」	「・・・阻害要因を明らかにして改める・・・」に。	「解消」の中には、要因を知ることを含んでいると考えている。	
5	4P 3行目	「認めあい支えあい 共に輝くひととまち」のキャッチフレーズについて	誰と誰が、何をどのように認める理念なのか。主体は？結果どんな社会が実現するのか？これが肝心である。	主体は「ひと」であり、全ての男女のことである。何をどのようにするかが、計画全体である。これは理念ではなく、めざす姿（結果）をキャッチフレーズとして表している。 「まち」は、私達のまち、高岡市のことであり、より広い概念として、人が関わり育む「暮らし」や「地域」や「社会」等も指すと考える。	
6	5P 4～8 行目	3 計画の基本目標の内容（～）	目標にどんな社会を目指しているか書くべき。平等について明確な文言を目標として書くべき。男女平等と共同参画社会は意味が違う。旧プランとそこが違ってきている。	前プラン策定後制定の男女平等推進条例第2条は、男女平等社会を、男女共同参画社会基本法に掲げる「男女共同参画」を通して実現する社会と定義しており、条例と整合させている。	

7	6P 17行 目	文章中、「ファミリー・サポートセンター」の語句	「ファミリー・サポートセンター」に。	意見どおり修正することとしたい。(総合計画、次世代育成支援行動計画と整合)
8	7P 下2行 目	文章中、「・・・女性2000年会議(2000(平成12)年)・・・」	「・・・女性2000年会議(2000(平成12)年)・・・」に。	意見どおり修正することとしたい。
9	14P 2行・図表9	文章中、「 児童相談所に寄せられる 児童虐待相談件数は、近年、急激に増加しています。・・・ 近年、・・・ 」の箇所。 【 図表9 児童相談所に寄せられた児童虐待相談件数 】の数値未記載箇所。	下線部 文章等及び表中、 高岡児童相談所管内内訳 を削除。に	意見どおり修正することとしたい。(高岡市の受付件数を図表10-1で掲載しているため)

第2章					
No.	頁番号	対象文等	意見等の概要	意見に対する考え方	反映結果等
10	基本目標 26P 6行目	同上文、 女性の意見の施策への反映 について	決定の場への女性の参画、アイデア、意見等を積極的に取り込むよう強く求めていく。	事業計画で 、できるだけ表すこととしたい。(理解や周知を図る。というような表現)	
11	基本目標 23P 下8行 目	文章中、「 養護学校教職員 」の語句	「 特別支援学校教職員 」に。	意見どおり修正することとしたい。(総合計画との整合)	
12	基本目標 23P 下4行 目	文章中、「 養護学校長 」の語句	「 特別支援学校長 」に。	意見どおり修正することとしたい。(総合計画との整合)	
13	基本目標 24P 3行目	文章中、「 養護学校教職員 」の語句	「 特別支援学校教職員 」に。	意見どおり修正することとしたい。(総合計画との整合)	
14	基本目標 24P下 13行 目	文章中、「 養護学校 」の語句	「 特別支援学校 」に。	意見どおり修正することとしたい。(総合計画との整合)	

15	基本目標 25P下 13行目	文章中、「 養護学校 」の語句	「 特別支援学校 」に。	意見どおり修正することとしたい。(総合計画との整合)
16	基本目標 26P 2行目	重点課題1「施策の方向(3)地域活動組織等の方針決定過程への共同参画の促進」の文中、 自治会や各団体への女性の参画 について	自治会に占める女性役員の 数値を把握・開示 する。	事業計画で、できるだけ表すこととしたい。(把握及び推進状況の公表。というような表現)
17	基本目標 27P 9行目	重点課題2「現状と課題」文章表現中、「 保育所、幼稚園等の幼児教育やホームヘルプなどの介護・看護等の従事者 」については、・・・」の箇所	下線部を削除。 「保育所、幼稚園等の幼児教育や介護・看護等の従事者については、・・・」に。	意見どおり修正することとしたい。(男性職員数のデータ記載をしてある職種に合わせるため)
18	基本目標 27P 下8行目	重点課題2「施策の方向(1)あらゆる場における男女平等・共同参画の視点・気運の醸成や配慮」文章表現中、「福祉や保健、スポーツ・文化活動等 地域のボランティア活動を行う団体・グループ 」について、・・・」の箇所	「福祉や保健、スポーツ・文化活動等を 地域で行うボランティアグループ、市民活動団体等 について、・・・」に。	意見どおり修正することとしたい。
19	基本目標 29P 3行目	重点課題2「施策の方向(2)多様な選択を可能にする教育、学習等の充実」文章表現中、「・・・職業観を 養う ために、インターンシップの普及を図るとともに、・・・」の箇所	「・・・職業観を 養う等 のために、インターンシップの普及を図るとともに、・・・」に。	意見どおり修正することとしたい。(事業所と学生等とのミスマッチの解消機会とするもう一つの目的が見えないため。)
20	基本目標 30P 4行目	重点課題3「現状と課題」文章表現中、「・・・地域活動、ボランティア活動などの推進を旧プランに掲げ、 ボランティア・NPO活動をはじめとする 多様な市民活動への理解を深め、市民のまちづくりへの参画を促すため、講座やフォーラム等の開催、市民活動団体への支援に努めてきました。」の箇所	下線部を削除。 「・・・地域活動、ボランティア活動などの推進を旧プランに掲げ、多様な市民活動への理解を深め、市民のまちづくりへの参画を促すため、講座やフォーラム等の開催、市民活動団体への支援に努めてきました。」に。	意見どおり修正することとしたい。(下線部が重複説明のため。)
21	基本目標 30P 下2行目	重点課題3「施策の方向(2)参画とまちづくりとの有機的な連携の促進」文章表現中、「 ボランティア・グループ 」の単語	「 ボランティアグループ 」に。	意見どおり修正することとしたい。(協働のルールの表記と整合。)

22	基本目標 33P 2行目、 4行目、 6行目	同上文、 「子育て支援策の普及や職場の環境づくり、長時間労働の解消を働きかけてきます。」 について	働きかけるだけでは実効性がない。実態を数値で把握し目標値を置いて取り組む。ワークライフ・バランスの重要性が認識されているとともに生活の基本である。	事業計画で、できるだけ表すこととしたい。(特定事業主行動計画での育児休業の取得率等の目標値を掲げる。一般事業主行動計画についての策定の啓発、制度の情報提供に努める。)
23	基本目標 31P 18行目	文章中、 「ファミリー・サポートセンター」 の語句	「ファミリー・サポート・センター」 に。	意見どおり修正することとしたい。(総合計画、次世代育成支援行動計画と整合)
24	基本目標 31P 18行目	文章中、 「学童保育」 の語句	「放課後児童育成クラブ(学童保育)」 に。	意見どおり修正することとしたい。(総合計画と整合)
25	基本目標 32P 13行目	文章中、 「学童保育」 の語句	「放課後児童育成クラブ(学童保育)」 に。	意見どおり修正することとしたい。(総合計画と整合)
26	基本目標 32P 下10行目	文章中、 「ファミリー・サポートセンター」 の語句	「ファミリー・サポート・センター」 に。	意見どおり修正することとしたい。(総合計画、次世代育成支援行動計画と整合)
27	基本目標 32P 下6行目	重点課題4「施策の方向(1)子育て支援の整備・充実」中、 少年なんでも相談所」機能 について	ただ設けるだけでは利用者は来ない。子どもたちと寄り添うことができる大人の人材を発掘して常駐体制を作る。	事業実施の参考意見として、少年育成センターへも伝えることとしたい。
28	基本目標 33P 下6行目	重点課題2「施策の方向(3)高齢者、障害者への介護・自立支援の整備・充実」文章表現中、 「・・・ノーマライゼーションの実現をめざして、障害のある人や高齢者の自立と社会参加を進める事業や・・・」 の箇所	「・・・ノーマライゼーションの実現をめざして、障害者や高齢者の自立と社会参加を進める事業や・・・」 に。	意見どおり修正することとしたい。(総合計画との整合、国・県との連携)

29	基本目標 34P 下5行 目	重点課題4「施策の方向・男女の共同意識の促進」の文章表現、「・定年後の新たな生き方を、固定的な性別による役割分担意識にとらわれず、 家庭生活や地域活動等に男女が共に関わり、責任も共に担う男女共同参画の視点 で考えていくことの重要性を啓発していきます。」の箇所	男女が 自主的に動く ということが基本にあることを 誤解のないよう にされたい。個の尊重が基本の共同参画である。	「・・固定的な性別による役割分担意識にとらわれず、 男女が自主的に、家庭生活や地域活動等に共に関わり、責任も共に担う男女共同参画の視点 で・・」に修正することとしたい。
30	基本目標 38P 17行 目	重点課題8「施策の方向(1)学校教育等での人権尊重を進める学習の推進」文章表現中、「 障害のある人や高齢者等 に対する正しい理解を・・」の箇所	「 障害者 や高齢者等に対する正しい理解を・・」に。	意見どおり修正することとしたい。(総合計画、本プラン内の統一表現とする。)
31	基本目標 43P 11行 目	重点課題10「施策の方向(2)妊娠・出産等に関する健康支援」の文章表現、「・ 女性の生涯にわたる心と体と性の尊重についての考え方を浸透させるため、 ・・」の箇所	リプロダクティブ・ヘルス/ライツの文言と解説が必要 である。生活習慣病とすり替えられている面があるのでは？	国・県の計画の基本的方向や基本施策においても、 この語句を使用せず 、「妊娠・出産等に関する支援」や「健康をおびやかす問題についての対策の推進」「性の尊重に関する啓発の促進」等としている。 「女性の人権」に「健康に関する自己決定権」を取り入れた概念としての用語解説をすることとしたい。 また、 市では基本理念に「男女の生涯にわたる健康の確保」 を掲げ、国においても 健康の保持増進、支援 を基本的方向の一つとしている。
32	基本目標 43P 下6行 目	重点課題10「施策の方向(3) 健康をおびやかす問題 についての対策の推進」について	エイズ・感染症に関しては具体的な計画を盛り込み実行する必要がある。適切な内容を教えることができる 講師を置き、計画・実行 する。	事業計画で、できるだけ表すこと としたい。(発達段階に応じた指導。のような表現。) 講師設置については事業実施の参考意見として学校教育課へも伝えることとしたい。
33	基本目標 44P 下9行 目	重点課題11「施策の方向(1)男女平等・共同参画の理解・促進」中、「・ 男女平等・共同参画の推進の拠点施設である男女平等推進センター が、その機能を十分発揮して、市民の活動を支援するとともに、情報誌の配布や講座、研修等をとおして、男女平等・共同参画の重要性を様々な視点、テーマで 広く啓発 していきます。」の内容について	センターの役割 として必要かつ重要なことは、男女や障がい者等の諸課題諸問題を解決するために 各種講座・学習会等を企画・開催 していくことであり、 啓発はそれについてくる 。女性であるが故の抑圧や縛りなどから主じる悩みや迷い、心の病を解消していく機能をもち役割を果たしていく。	事業計画で、できるだけ表すこと としたい。(社会の変化や市民ニーズ等を把握した男女平等・共同参画にかかる講座開催や情報誌の制作、図書類の整備など、的確な情報発信・提供に努める。のような表現。)